

COMPASS 東彼杵  
事業所における自己評価結果(公表)

公表日：令和8年5月13日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・運営・体制整備	1 訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	2		事業所の教材を活用しながら、児童一人ひとりの支援内容に合うよう工夫しております。	
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2		国の基準では、1つの事業所に児童発達支援管理責任者・管理者を1名以上配置し、訪問支援員が1人以上配置と定められております。COMPASSでは資格や経験等を考慮して訪問支援員を配置しております。	
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2		その日勤務の職員が揃う時間に業務連絡、療育内容の確認、課題の把握、目標の設定、改善策など話し合いの場を設けております。また月1回リフレクション会議を実施し、支援の改善点、療育の計画などすべての職員が情報を共有できるように回っております。	
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		年に一度は保護者様にアンケートを依頼し、ご意見を職員間で検討し、リフレクション会議などで課題や改善策を話し合っております。	
	5 従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		毎日の業務連絡や月に一度のリフレクション会議をおこない、振り返りや意見交換等をおこなっております。	
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	2		管理者や児童発達支援管理責任者が中心となって定期的に研修を実施しております。内容については記録に残し、全員に伝わるようにしております。	
	8 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2		より良い支援のためにアセスメントを適切におこない、保護者様からの情報を丁寧に聞き取り、記録し、支援計画に活かすよう努めております。	
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2		アセスメントを活用し、職員間で情報を共有しながら共通理解を図り、適切な支援に努めております。	
10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2		保護者様と訪問先の先生等と面談をおこない、児童に必要な支援を選択し、支援内容を設定しております。		
11 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		支援計画の内容をもとに、児童の療育プログラムを設定し、職員間で支援計画および支援内容の共有に努めております。		
12 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2		標準化されたアセスメントツールを活用するとともに、保護者様のご意見、ご要望や児童の状況を丁寧に把握し、適切な支援につなげるよう努めております。		
13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2		ガイドラインに沿ったうえで、支援内容を設定しております。		
14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		支援計画の内容をもとに、児童の療育プログラムを設定し、支援計画、支援内容を共有するための打ち合わせをおこなっております。		
15 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2		毎朝、職員用の掲示板にその日の利用児童の情報や役割分担を掲示し、全職員で共有しております。必要に応じて支援内容や児童の課題等について情報共有および相談をおこない、連携した支援に努めております。		
16 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2		支援終了後には、管理者や児童発達支援管理責任者へ報告をおこない、情報を全体で共有できるよう努めております。気づいた点については記録に残し、今後の支援に活かすよう努めております。		
17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2		今後も訪問先の理念や支援手法を尊重しながら、児童のより良い支援に努めてまいります。		
18 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2		支援後は速やかに経過記録を作成し、その内容を振り返り、次の支援の改善につなげるよう努めております。また、達成できた点だけでなく、課題や配慮点についても記録するよう努めております。		
19 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しを判断し、適切な見直しを行っているか。	2		少なくとも6ヵ月に1回はモニタリングを実施し、支援計画の見直しを行っております。		
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2		対象児童について、事前に職員間で話し合い、現状把握のうえで、児童発達支援管理責任者が担当者会議に参画しております。		
21 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2		嘱託医からの助言をいただくとともに、他事業所や専門機関との情報交換をおこない、連携した支援に努めております。		
22 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2		小学校などへの進学時には、保護者様の意向を確認したうえで進学先との情報共有に努めております。		
23 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2		いつでも助言を受けたり、研修を受けることができる体制を整えております。		
24 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2		地域の定期的な会議等に参加して連携を図っております。		
25 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2		送迎時のやり取りや連絡帳等を利用して、保護者様と児童の状況や変化などの情報交換をおこない、共通理解を深めております。		
26 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2		保護者様からご相談を受けた際には、丁寧に助言やアドバイスができるように努めてまいります。		
27 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2		契約時や更新時に、運営規程や負担内容等について、わかりやすく説明を行っております。		
28 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2		訪問支援開始前に訪問先へ伺い、事業の趣旨や目的等をパンフレット等を用いながら丁寧に説明しております。		
29 保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点から、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2		保護者様と訪問先の先生等と面談を行い、児童に必要な支援を選択し、支援内容を設定しております。		
30 「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2		ガイドラインに基づき支援計画を作成し、保護者様へわかりやすい説明をおこなったうえで、同意を得るよう努めております。		
31 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言や支援を行っているか。	2		ご相談があった際には、その都度助言をおこない、事業所での様子について丁寧に説明しております。また、回答が難しい内容については持ち帰りの連絡先を記載し、いつでもご連絡いただけるよう努めてまいります。		
32 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいたい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		2	保護者会やきょうだいたい同士で交流する機会等の支援は開催できておりません。	感染症の影響を考慮しながら、安全面に配慮したうえで実施方法を検討し、交流会の確保に努めてまいります。	
33 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2		日々の利用に関するご意見やご相談については、迅速に対応できるよう配慮しております。苦情への相談窓口も設けており契約時に説明しております。		
34 定期的に通信等を行うこと、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	2		公式Webサイトや事業所だよりを通じて活動の様子を発信するとともに、連絡帳等を活用し、わかりやすい情報提供に努めております。		
35 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。		
36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2		児童との意思の疎通については個々の特性に応じて、イラストや写真などのツールを使用するなどの配慮をおこなっております。保護者様については、連絡帳・電話・資料を通じて適切な伝達を心がけております。		
37 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2		訪問先からの相談に対して適切に対応できる体制を整え、必要に応じて事業所見学等も実施しながら、理解促進と支援の質の向上に努めております。		
38 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2		訪問後には訪問先と調整のうえカンファレンスの時間を確保し、情報共有および支援の方向性の確認に努めてまいります。		
39 保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2		訪問支援後に報告書を作成し、保護者様と訪問先にお渡しして支援内容の共有をおこなっております。		
40 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。		
41 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2		訪問先からの相談に対して迅速かつ丁寧に対応し、信頼関係の構築と専門的助言の提供に努めてまいります。		
42 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2		各種マニュアルを策定するとともに事業所に掲示して保護者様にご案内させていただき、定期的な訓練も実施しております。		
43 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2		研修に係る責任者を設け、事業所内で定期的に研修を実施しております。		
44 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	2		ヒヤリハット報告を徹底し、紙面に残して閲覧し、周知ミーティングをおこないながら再発防止につなげております。	ヒヤリハット報告を徹底し、紙面に残して閲覧し、周知ミーティングをおこないながら再発防止につなげてまいります。	
45 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2		事業所に虐待防止責任者を選定し、事業所内研修や外部研修に参加し、認識を深めてまいります。		
46 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2		身体拘束は原則としておこないません。やむを得ず必要となる場合は、事前に十分な説明をおこない保護者様の承諾を得たうえで、支援計画に記載し、適切に対応してまいります。		

